

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第22週 (平成21年 5月25日 ~ 5月31日)

発行日: 平成21年6月3日

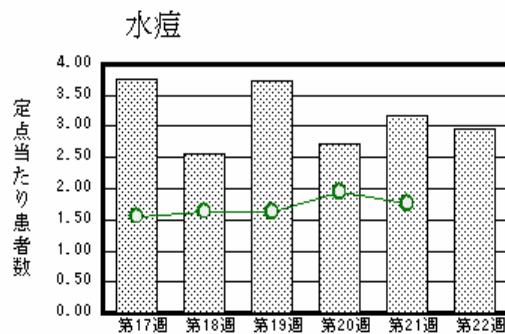
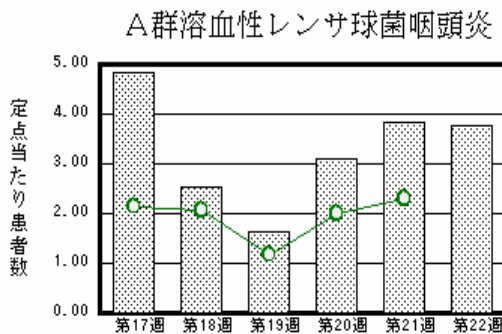
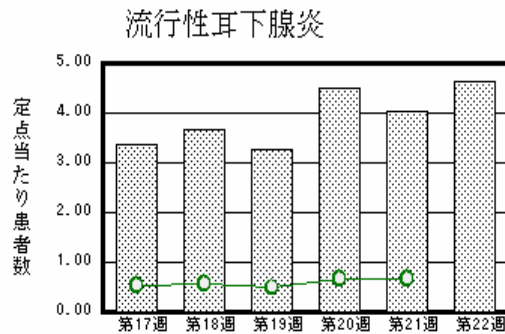
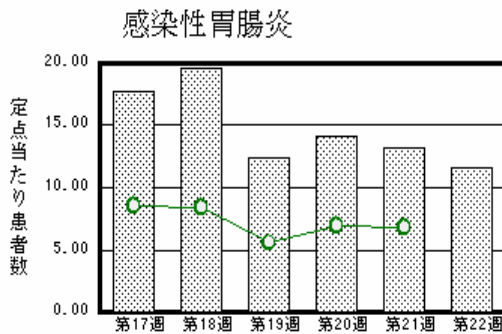
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎255名(11.59名) 流行性耳下腺炎102名(4.64名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎83名(3.77名) 水痘65名(2.95名) 突発性発しん18名(0.82名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(255名) 流行性耳下腺炎(102名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(83名) 水痘(65名) 突発性発しん(18名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は255名です。定点当たり報告数は減少しました(13.14名 11.59名)。地域別にみると、福井地区16.43名、丹南地区14.60名、二州地区11.33名、坂井地区7.67名、奥越地区4.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は102名です。定点当たり報告数は増加しました(4.05名 4.64名)。地域別にみると、坂井地区10.67名、福井地区5.57名、奥越地区4.00名、丹南地区4.00名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は83名です。定点当たり報告数は減少しました(3.82名 3.77名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、坂井地区6.00名、二州地区5.67名、丹南地区4.40名、福井地区1.86名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は65名です。定点当たり報告数は減少しました(3.18名 2.95名)。地域別にみると、丹南地区4.00名、坂井地区3.00名、二州地区3.00名、若狭地区3.00名、福井地区2.86名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第20週号(5月11日~5月17日)要点

発生動向総覧	<第20週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <4月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<新型インフルエンザ> 2009年5月27日現在、確定症例は世界48カ国から13,398例報告されている
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09シーズン/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	新型インフルエンザA(H1N1)/鳥インフルエンザ-エジプトにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
(なお、第21週に結核1名の報告がありました)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 梅毒1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成21年 第22週 平成21年5月25日(月) ~ 平成21年5月31日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(21週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	9 0.82		2 0.50			6 0.75	17 0.53	66 2.06	5870 1.25
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			1 0.33				1 0.05		242 0.08
	咽頭結膜熱		3 1.00	2 0.67		6 3.00	2 0.40	13 0.59	12 0.55	967 0.32
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	13 1.86	18 6.00	17 5.67		13 6.50	22 4.40	83 3.77	84 3.82	6931 2.30
	感染性胃腸炎	115 16.43	23 7.67	34 11.33	1 0.50	9 4.50	73 14.60	255 11.59	289 13.14	20496 6.81
	水痘	20 2.86	9 3.00	9 3.00	6 3.00	1 0.50	20 4.00	65 2.95	70 3.18	5295 1.76
	手足口病			1 0.33			1 0.20	2 0.09	1 0.05	448 0.15
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	4 0.18	628 0.21
	突発性発しん	5 0.71		5 1.67	2 1.00		6 1.20	18 0.82	18 0.82	2075 0.69
	百日咳									162 0.05
	ヘルパンギーナ									364 0.12
流行性耳下腺 炎	39 5.57	32 10.67	2 0.67	1 0.50	8 4.00	20 4.00	102 4.64	89 4.05	1977 0.66	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				8 0.01
	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33		339 0.51
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									8 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	197 0.43
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									11 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第22週 平成21年5月25日(月)～平成21年5月31日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			5	2							～5ヶ月							
～11ヶ月	1	～11ヶ月				16	6			11			1	～11ヶ月							
1歳		1歳		7	5	39	8	1		4			7	1歳							
2歳		2歳		3	2	25	17			2			16	2歳							
3歳	2	3歳		2	8	28	19	1	1	1			27	3歳							
4歳		4歳		1	16	21	7						24	4歳							
5歳	1	5歳			8	19	3						10	5歳							
6歳	1	6歳			10	16							5	6歳							
7歳	2	7歳			7	22							4	7歳							
8歳		8歳			7	7							6	8歳							
9歳		9歳			8	14	2						2	9歳							
10～14歳	2	10～14歳			6	24	1							10～14歳						1	
15～19歳	1	15～19歳			3	9								15～19歳							
20～29歳	3	20歳以上			3	10								20～29歳					1		
30～39歳	3													30～39歳		1					
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	17	合計	1	13	83	255	65	2	1	18			102	合計		1			1	1	
前期計	66	前期計		12	84	289	70	1	4	18			89	前期計						2	
当期間/前期	0.26	当期間/前期	***	1.08	0.99	0.88	0.93	2	0.25	1	***	***	1.15	当期間/前期	***	***	***	***	0.5	***	
増減数	-49	増減数	1	1	-1	-34	-5	1	-3				13	増減数		1			1	-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき